

オム焼きそば 市民が列

芦別高校生カフェ 生徒手応え

【芦別】芦別高校生が自ら考案した飲食メニュー「高校生カフェ yote(ヨッテ)」が5日、道の駅スタープラザ芦別のを一日限定で販売する



高校生カフェ会場で、オム焼きそばを作る芦別高生

特設会場で行われ、大勢の市民らでにぎわった。

高校生カフェはまちづくりに貢献する人材の育成などを目的にした市教委の「地方創生塾」の一環で4回目。

この日は2年生16人が、オムレツを載せた焼きそばと、アイスクリームを載せたベビーカステラ、トロピカルジュースとココアを作り、販売した。

午前11時の開店前から買い求める人たちの行列ができた。特に人気を集めたのはオム焼きそばで、1時間で追加分の30食を合わせた計約80食を完売した。ベビーカステラも用意した約50個が売れた。

オム焼きそば班班長で自らオムレツを作った村上真桜さん(16)は「こんなにたくさん売れると思わなかった。うれしい」と笑顔で話した。(安戸透)